



2023年1月16日

株式会社 阿波銀行

有限会社三木産業の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社三木産業（代表取締役 三木 一将、本社：徳島県三好郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社三木産業
所在地	徳島県三好郡東みよし町中庄 642 番地 3
代表者	三木 一将
業種	建設機械用配線器具製造業
設立	1976 年 10 月 2 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年1月16日



有限会社三木産業 代表取締役 三木 一将

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため、様々な地元人材の活用を推進します。	① ホームページ等活用し、障がい者雇用・地元人材の積極雇用の実施		
			② 継続的な採用活動の実施（毎年、新規雇用1名以上）		
環境・経済	高品質な製品の提供	世界品質の商品作りで永久に存続できる企業を目指します。	① 高品質による持続可能企業の実現へ 品質 = 信頼 = 存続		
			② ユーザー不良件数ゼロへの挑戦		
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	①7Sの徹底を行った製品づくりを行います。 ②改善提案表彰制度や5S、品質管理パトロールの継続実施を行います。	① 整理・整頓・清掃・清潔・習慣+誠実・才覚の重視		
			② 2025年までに生産効率5%アップ、製品・作業ロス10%削減（2022年比）		
環境・社会・経済	クリーンなエネルギーの推進	脱炭素社会の構築のため、社内エネルギーの効率化を図ります。	① 社内電力のLED化、EV自動車、太陽光自家消費等の導入		
			② 2025年までに導入		



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。